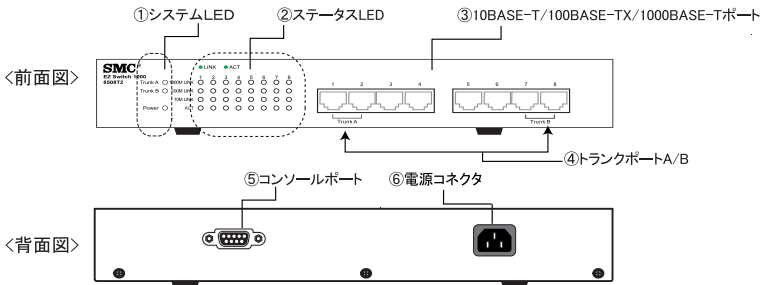
８ ポート 10/100/1000Mbps イーサネットスイッチ (スマート機能付き)

SMC-EZ8508T2

ハードウェア設置マニュアル

Unmanaged Gigabit Ethernet Switching Hub

この度は、お買い上げいただきましてありがとうございます。
この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と本製品を使う前の必要な準備について説明しています。まず、この取扱説明書をよくお読みのうえ、安全に製品をご使用ください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

製品を安全にお使いいただくため、必ず最初にお読みください。

警告

安全のために、必ずお守りください。

- **安全のための注意事項を守る**
  注意事項をよくお読みください。
  製品全般の注意事項が記載されています。
- **故障したら使わない**
  すぐに販売店まで修理をご依頼ください。
- **万一異常が起きたら**
  ・煙が出たら
  ・異常な音、においがしたら
  ・内部に水・異物が入ったら
  ・製品を高所から落としたり、破損したとき
  → ① 電源を切る(電源コードを抜く) ② 接続ケーブルを抜く ③ 販売店に修理を依頼する

警告（火災/感電）

下記の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがの原因となります。

- **電源コードや接続ケーブルを傷つけない**
  ・電源コードを傷つけると火災や感電の原因となります。
  ・重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
  ・加工したり、傷つけたりしない
  ・熱器具の近くに配線したり、加熱したりしない。
  ・電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。
- **内部に水や異物を入れない**
  火災や感電の原因となります。
  万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り(電源コードを抜いて)、販売店に点検・修理をご依頼ください。
- **内部をむやみに開けない**
  本体及び付属の機器(ケーブル含む)をむやみに開けたり改造したりすると、火災や感電の原因となります。
- **落雷が発生したらさわらない**
  感電の原因となります。
  また、落雷の恐れがあるときは、電源コードや接続ケーブルを事前に抜いてください。
  本機が破壊される原因となります。
- **油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所には設置しない**
  本書に記載されている使用条件以外の環境でのご使用は、火災や感電の原因となります。

注意

下記の注意事項を守らないとけがをしたり周辺の物品に損害を与える原因となります。

- **ぬれた手で電源プラグやコネクタに触らない**
  感電の原因となります。
- **指定された電源コードや接続ケーブルを使う**
  マニュアルに記載されている電源コードや接続ケーブルを使わないと、火災や感電の原因となります。
- **指定の電圧で使う**
  マニュアルに記されている電圧の範囲で使わないと、火災や感電の原因となります。
- **コンセントや配線器具の定格を超えるような接続はしない**
  発熱による火災の原因となります。
- **通風孔をふさがない**
  通風孔をふさいでしまうと、内部に熱がこもり、火災や故障の原因となります。
  また、風通しをよくするために次の事項をお守りください。
  ・毛足の長いジュウタンなどの上に直接設置しない。
  ・布などでくるまない。
- **移動させるときは、電源コードや接続ケーブルを抜く**
  接続したまま移動させると、電源コードが傷つき、火災や感電の原因となります。

■ 特長

- □ オーバーラップ設定も可能なポートベースVLANを最大7グループまで設定可能
- □ ポートトランキング機能を固定ポートにて最大4ポートまでサポート(対応ハブ間を最大4000Mbps迄通信可能)
- □ 4段階まで設定可能なQos機能をサポート
- □ オートネゴシエーションの他、10Mbps/100Mbps/1000Mbps、Full/Half Duplexの固定設定も可能
- □ 全ポートにMDI/MDI-X自動設定機能を搭載
- □ IEEE802.3x準拠のフローコントール/バックプレッシャーに対応
- □ ターミナルポートを使用したマニュアル設定が可能。
- □ 最大8,000 個のMACアドレスを登録可能
- □ ストア＆フォワードのスイッチング方式

■ 付属品

この製品には本体の他に、以下の内容物が同梱されています。

- □ 電源コード (AC100V用) .... 1 本
- □ ラックマウント取付け金具 .... 2 個
  取付け用ネジ 小6個
- □ RS232ケーブル (D-SUB 9pin オスーメス ストレート). ...... 1 本
- □ ハードウェア設置/オペレーションマニュアル .... 1 冊
- □ 製品保証書 .... 1 枚
- □ ゴム足 .... 4 個

MEMO: 製品の移送や修理等によるご依頼時の再梱包のため、梱包箱、緩衝材などは捨てずに保管しておいてください。

■ 各部の名称と働き （上記の「前面図」および「背面図」をご参照ください。）

① システムLED

名称	色	表示内容
Power	緑	本体の電源をOFF時に消灯、本体動作時に点灯します。
Trunk A/B	緑	各トランクポートA/Bを使用時に点灯し、使用してない場合は消灯します。

② ステータスLED － 各ポートの状態を示すLEDランプです。

名称	色	表示内容
ACT	緑	データ送受信時に点滅します。
1000M Link	緑	1000Mbpsでリンク確立時に点灯します。
100M Link	緑	100Mbpsでリンク確立時に点灯します。
10M Link	緑	10Mbpsでリンク確立時に点灯します。

③ 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-Tポート
－ 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-TのUTPケーブルを接続するためのコネクタです。
通信速度は自動的に認識されます。

④ トランクポートA/B
－ ポートトランキング用固定ポート (1～2番目ポート=トランクポートA、7～8番目ポート=トランクポートB)を使って設定します。

⑤ コンソールポート
－ ターミナルエミュレーションソフト搭載のPCを接続することにより、各機能の設定を行うことができます。

⑥ 電源コネクタ － 付属の電源コード(AC100V用)をお使いください。

■ 設置方法

デスクや棚の上などの水平な場所に設置してください。
また、19インチラック (EIA規格) への取り付けの際は、ラックマウント取付け金具を次の図のとおり取り付けてください。

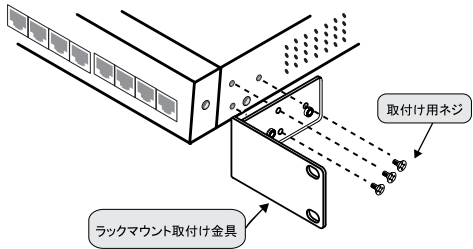



図1: 19インチラックマウントキットの取付け方法

■ 設置場所について

警告 設置場所について

- ・次のような環境での使用はしないでください。火災や感電、故障の原因となります。
- ・直射日光の当たる場所や熱器具の近くに設置しないでください。
- ・振動の激しい場所や傾いた台の上など、不安定な場所に設置しないでください
- ・通風孔をふさいでしまうような場所に設置しないでください
- ・テレビ、ラジオ、コードレス電話機などのそばに設置しないでください
- ・急激な温度変化のある場所に設置しないでください
- ・湿度の多い場所や、水などの液体がかかる恐れのある場所に設置しないでください
- ・ほこりの多い場所や、静電気障害の原因となるジュウタン床に設置しないでください
- ・腐食性ガスが発生するような場所に設置しないでください

■ 本体の接続のしかた

1. 電源コードを接続する

ACコンセントに電源コードのプラグを差し込みます。
電源コードの一端を本機の電源コネクタに差し込みます。

注意 不適切な電源コードを使用すると、発熱による発火や感電の恐れがありますので、必ず同梱されている電源コード(AC100)をお使いください。

2. ネットワーク (UTP)ケーブルを接続する

ご使用になるケーブルについては、それぞれ以下をご参考にして下さい。

UTPケーブル	規格
10BASE-T	100m以内のUTPカテゴリ3以上
100BASE-TX	100m以内のUTPカテゴリ5以上
1000BASE-T	100m以内のUTPカテゴリ5E (エンハンスド･カテゴリ5)以上

3. コンソールを接続する

各機能のソフトウェアを設定する場合は、本体の背面にあるRS232コネクタに同梱のRS232ケーブルを接続してください。

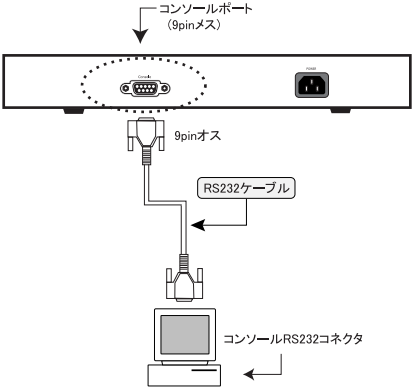



図2: RS232コネクタの取付け方法

■通信モード

注意 接続先ポートとして、10BASE-T/100BASE-TXポートと通信する際、対向機器がIEEE802.3規格対応のオートネゴシエーション機能をサポートしていない場合は本機の通信モードを対向機の通信モードに合わせて、設定してください。

■ご使用にあたってのお願い

注意 静電気注意
内部には静電気に敏感な電子部品を使用しています。
静電気を帯びた手でコネクタの接点部や電子部品に直接触れると故障の原因(静電破壊)となります。

■ 仕様

標準規格	IEEE802.3, IEEE802.3u, IEEE802.3x, IEEE802.3ab, IEEE802.3ac
データ転送速度	10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T(CSMA/CD)
イーサネットポート	10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T(MDI/MDI-X自動切替)
	Duplex　Full/Half (1000BASE-TはFullのみサポート) Auto Negotiation　対応(10Mbps/100Mbps/1000Mbps、Full/Half 固定設定可)
使用ケーブル	10BASE-T　: UTP カテゴリ3以上 100BASE-TX　: UTP カテゴリ5以上 1000BASE-T　: UTP カテゴリ5E以上
機能	スイッチング方式　ストア＆フォワード方式 スループット　10M⇔10M　: 14,880pps　(64Byte) 100M⇔100M　: 148,800pps (64Byte) 1000M⇔1000M　: 1,488,100pps(64Byte) 総帯域幅　8Gbps バッファ容量　256kbyte MACアドレス登録数　8,000個(最大) フローコントロール　Full Duplex IEEE802.3x Half Duplex バックプレッシャ VLAN　ポートベースVLAN(7グループ) ポートランク　2グループ(固定ポート) その他　QoS(IP), ポート・ミラーリング
LED表示	本体　: Power(緑), Trunk A/B(緑) ポート　: 1000M Link(緑), 100M Link(緑), 10M Link(緑), ACT(緑)
電源	入力電圧/周波数　AC100-240V 50/60Hz 最大入力電流　0.5A 最大消費電力　25W 最大発熱量　22Kcal/h
環境条件	動作時温度/湿度　温度: 0～40℃　湿度:15 - 95%（結露なきこと） 保管時温度/湿度　温度: -40～70℃　湿度:90%以下（結露なきこと）
外形寸法	267mm(W) × 162mm(D) ×43mm(H) mm（突起部含まず）
重量	1.5kg
適合性	EMI 規格　VCCIクラスA
付属品	AC100V用電源ケーブル, 19インチラックマウントキット, RS232Cケーブル, ゴム足4個, マニュアル, 保証書

VCCI Class A
この装置は、情報技術装置等電波傷害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスA情報技術装置です。
この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には、使用者が適切な対策を講ずるように要求されることがあります。

■ 製品保証およびユーザサポート

●保証書について

添付されている「保証書」、「保証規定」をよくお読みください。
本製品の保証期間は、お買い上げ後3ヶ月となっておりますが、お買い上げ後30日以内にユーザ登録いただくことにより、保証期間が1年に延長されます。
ユーザ登録は弊社Webサイトから行えますので、ぜひともご登録いただくようお願い致します。

ユーザ登録ページ http://www.smc-networks.co.jp/

●SMCネットワークスサポートセンター

TEL　: 046-258-2522 (平日9時-12時/13時-17時)
FAX　: 03-5645-5716
e-mail　: tech@smc-networks.co.jp

●SMCネットワークスWebサイト

: http://www.smc-networks.co.jp/

●改良のため製品の仕様を予告なく変更することがありますが、ご了承ください。
●予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがありますが、ご了承ください。
●ユーザマニュアルの内容に関しましては、万全を期しておりますが、万一ご不明な点がございましたら、
弊社サポートセンターまでご相談ください。

〈マニュアルバージョン〉
2003年　5月　初版　　エスエムシーネットワークス株式会社

SMC03-DC-600003-R1.0

■トラブルシューティング

ネットワークに接続できない場合は、まず次の内容を確認してください。

● 電源を「ON」にしても、POWER LEDが点灯しない。

☐ 電源コードが外れていませんか？
電源コードがACコンセントや本体の電源コネクタに正しく接続されていることを確認してください。

☐ 指定された電源電圧で使用していますか？
本製品は、AC100V-240V, 50/60Hzで動作します。
AC100Vでご使用の場合は、必ず同梱の電源コードを使用してください。

● ネットワークケーブルを接続しても、LINK LEDが点灯しない。

☐ 接続先の機器に電源は入っていますか？ また、ケーブルが正しく接続されているか確認してください。

☐ ネットワークケーブルが断線していませんか？
正常に通信が行えている他のケーブルと交換して、再度試してください。

☐ 接続先の通信モードを確認してください。
接続先ポートとして、10BASE-T/100BASE-TXポートと通信する際、対向機器がIEEE802.3規格対応のオートネゴシエーション機能をサポートしていない場合は、本機の通信モードを対向機の通信モードに合わせて設定してください。

● Link LED が点灯しているのに通信できない。

☐ 特定のポートと通信できない場合は、VLANが設定されている可能性があります。
ターミナルソフトを使ってVLAN機能の設定状況を確認して下さい。